



## すべての基は、「読むこと」と「書くこと」から

主宰 中西美沙子

教育コーディネーター・静岡大学客員教授



文章が「書けない」という相談をうけます。それは「書くこと」を、どこかで強要されているからではないでしょうか。「テストのため」や「国語の点数をあげるための勉強」とか。国語が嫌い、苦手という生徒の多くの問題は、そこにあります。

- 文章を読み書くことは、簡単ではありません。日常的に本を読み、文章を書くことで、文章力は生まれます。国語の力がつくのも、そのことがあってこそです。
- 英語や数学などの能力も、日本語で「読むこと」「書くこと」を通して初めて、生まれます。言語能力は、思考力なのです。記憶や知識の詰め込みでは、本当の意味での学力は育まれません。「生きた言葉」をつかうことで、初めて豊かな人生がやってくるのです。

スコールは独自の教材を使って、生徒たちの「文章力」を育てています。

文章教室

# スコール



浜松市中区元城町219-16  
tel.053(456)3770  
fax.053(456)3795



中西美沙子

### 文章教室「スコール」2014年度生徒募集

水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	小学・中学生
			小学生 9:30~10:50	時代や社会の問題を教材にした文章を書かせています。テキストは一見、易しく作っていますが、内容は多様な要素を絡めた質の高いものです。
		一般(サロン)	中学生 10:00~12:30	高校・大学・一般生
小・中学生 17:20~18:40	小・中学生 17:20~18:40	小・中学生 17:20~18:40		独自のテキスト、新聞や時代にあった思想家、社会学者などのテキストを使った授業をしています。文章を書くことは、「分からないものを見つける力」と「分析力・構成力」が必要です。その方法は、読みながら文章を味わい、書きながら組み立てるといった思考力を掴むことです。
高校・一般 19:10~20:40	高校・一般 19:10~20:40	高校・一般 19:10~20:40		
お月謝(月4回) 小10,000円 中12,000円 高・大・一般15,000円 サロン10,000円				サロンコース
成果 慶応義塾大学主催 論文コンテスト 最高賞・佳作 国連主催 作文コンテスト 最高賞・外務大臣賞 産経新聞主催 論文コンクール 文部科学大臣賞 など毎年入賞				進学実績 東大(理1)・京大(法)・筑波大・名古屋大(医・法)・ 浜医大・慶応・早稲田など合格

スコール  
+  
長野義塾



知恵の神さま  
ミネルヴァ

長野義塾  
+  
スコール

# 「わかる」を「わからない」にする 塾生 磯貝心進君のユニークな案 その後に「わかる」へ変えます

塾長 長野案

医大・難関大学を目指す生徒 小学六年生～高校生を募集  
25名限定の少数精鋭 独自のカリキュラム

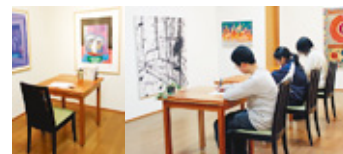
## 長野義塾 2014年度生徒募集



長野塾長の言葉

「その日の疑問を、その日に解決」という考えで授業をしています。全学年全科目を総合的に指導し、大学受験を見据えたカリキュラムを方針としています。生徒の個性を見つめ、成長するように努めています。

長野貴晃 浜松北高校卒 京都大学医学部卒



〈塾生の言葉〉

建前

長野先生の教え方は、学校や一般的な予備校とは全然違います。裏技やテクニックではない、学問の本質をとらえた教え方です。

本音

長野先生に文章を見せたら、「ひねりなさい!」と言われました。ですから「ひねって」書いてみます。先生の授業はとても衝撃的でした。長野先生は先生でありながら同時に哲学が大好きであり、また聖人です。先生の頭の中はまさにブラックホール…。この世のすべてを分かっているのかも知れません。その巨大な知識の一部を与えてくれます。時事の一つ奥にある、大切なものを掴むことを教えてくれます。あっ!!これではよく分かりませんね。「どんなところだろう?」そう思った人は、ぜひ長野義塾の門をたたいてみて下さい。

塾生M・K

月曜日から金曜日まで、  
学校帰りの「勉強」部活動として  
16時から22時まで好きなだけ学習

月謝/50,000円(消費税別)  
浜松市中区常盤町133-28  
☎090(7675)0173  
asamade2@yahoo.co.jp  
学問が好きになる学習教育

